

むさしむらやましりつしょうちゅういっかんこう むらやまがくえん
武蔵村山市立小 中 一貫校 村山学園

Musashimurayama City Combined Elementary and Junior High School, Murayama-Gakuen

にほんごがっきゅう 日本語学級のしおり

The guide to the JAPANESE LANGUAGE CLASS



むさしむらやましきょういくいいんかい
武蔵村山市教育委員会

Musashimurayama City

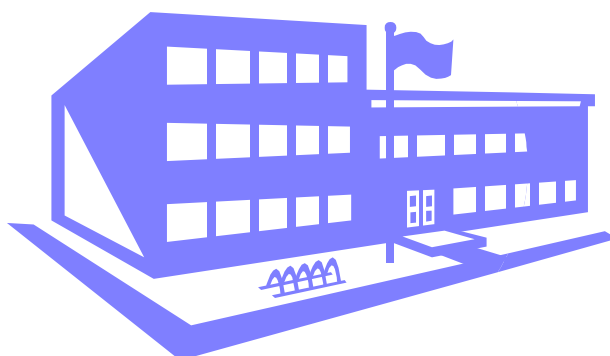
Board of Education

Table of Contents

1	About the JAPANESE LANGUAGE CLASS	...	1
2	Learning Objectives	...	2
3	About Japanese language skills	...	2
4	Curriculum	...	3
5	Learning Environment	...	4
6	Process for admission	...	5

【Attachments】

1	Admission application form	...	9・10
2	Acceptance letter	...	11
3	The number of enrolled children in Japanese classes by nationality	...	12
4	Guidelines for establishing Japanese classes for public elementary and junior high schools (Tokyo Metropolitan Board of Education)	...	13・14



1 About the JAPANESE LANGUAGE CLASS

Murayama-Gakuen has classes for foreign children as well as children who returned to their home country to improve their Japanese language ability. The children also learn Japanese by studying arithmetic etc, in Japanese to help them be integrated into regular classes.

The classes will be offered to children who reside in Musashimurayama City. Children will be sent to Japanese language class from their current class accordingly. Also, Japanese language support staff may come to help in their homeroom class as needed. When your child is attending other schools besides Murayama-Gakuen, we will work with your child's teacher to adjust the schedule as needed.



武蔵村山市立小中一貫校 村山学園 (Murayama-Gakuen)

〒208-0012

1460 Midorigaoka, Musashimurayama-shi, Tokyo

TEL 042(561)1762

FAX 042(563)9354

※ Please come / tell together with those who can speak Japanese

2 Learning Objectives

In the JAPANESE LANGUAGE CLASSE, we set the following goals:

- Speak appropriate situational Japanese.
- Understand Japanese sounds and pronunciation.
- Literate in Hiragana, Katakana and Kanji.
- Understand Japanese grammar.
- Understand vocabularies used in school.
- Understand basic learning objectives and process.
- Understand Japanese school customs.

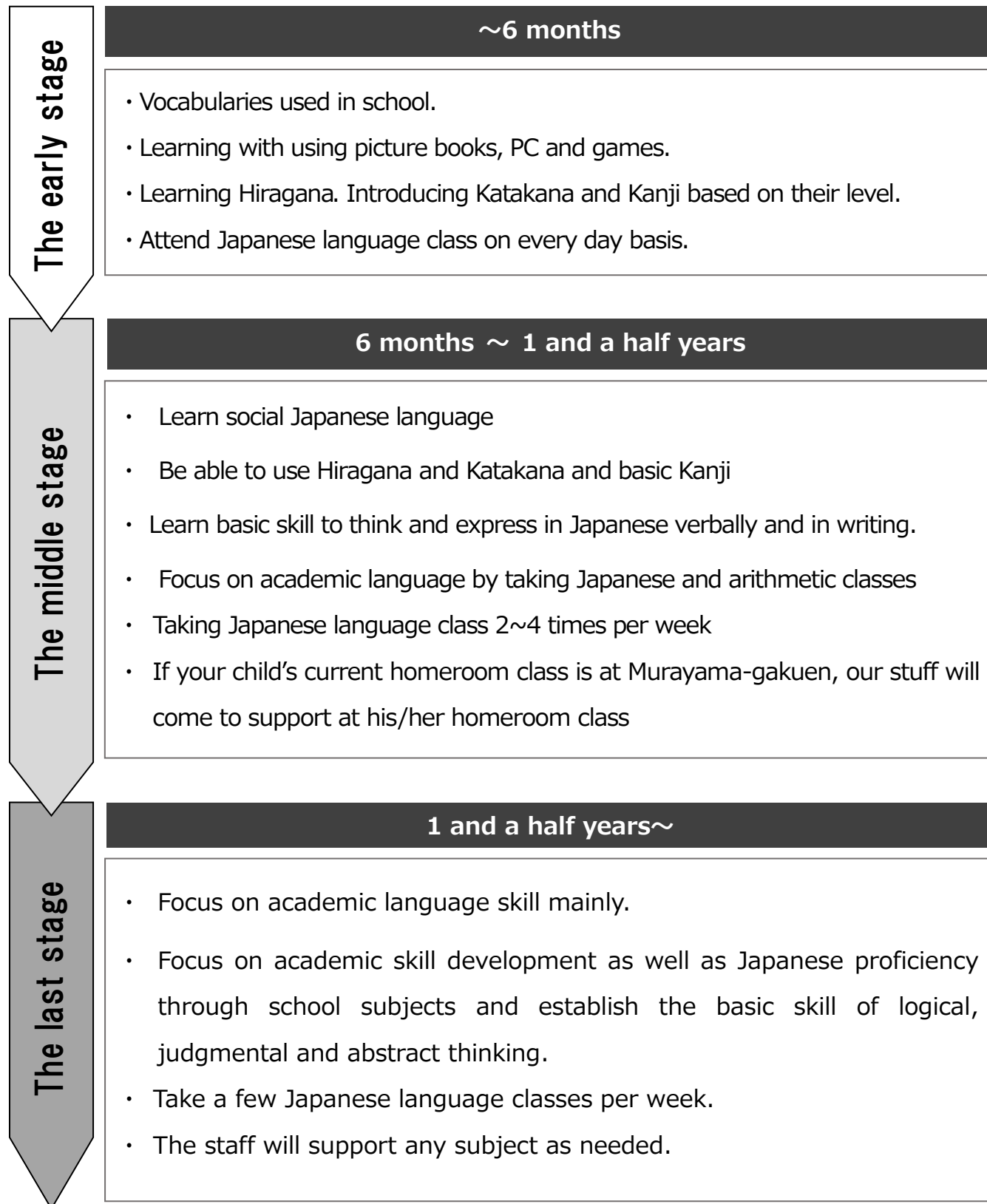
3 About Japanese language skills

Japanese language skills can be roughly divided into two groups: "Social Language" and "Academic Language".

<p>Social Language</p>	<p>This is the Japanese linguistic skills used in every day. Children don't communicate just with words. Facial expressions, gestures, surroundings, cues and clues support verbal language. Therefore, even if you do not have the advanced Japanese proficiency required for studying a subject, daily communication will be established.</p> <p>Generally, social language will develop in 1 to 2 years.</p>
<p>Academic Language</p>	<p>This is the Japanese skills required for learning.</p> <p>Unlike everyday life, learning situations have fewer specific clues such as the other person's facial expressions and surroundings. Children need to think only in Japanese. In addition, you have to think about abstract things in Japanese and think logically. Also, depending on the subject, there are words that are unique to the subject, that is, words that are rarely used in daily life. For example, in the case of mathematics, the expressions in academic language such as "opposite corners" and "Two-digit number from the top" are used.</p> <p>Language ability is mainly developed through learning. Once you establish social language skill, you will begin to develop your academic language ability. Generally, academic language proficiency will be acquired in 5 to 6 years.</p>

4 Curriculum

In the JAPANESE LANGUAGE CLASSES, we set the following goals accordingly .



5 Learning Environment

They have a variety of tools to learn in Japanese Language Class.

Learn with digital board



Use the computer



Group learning

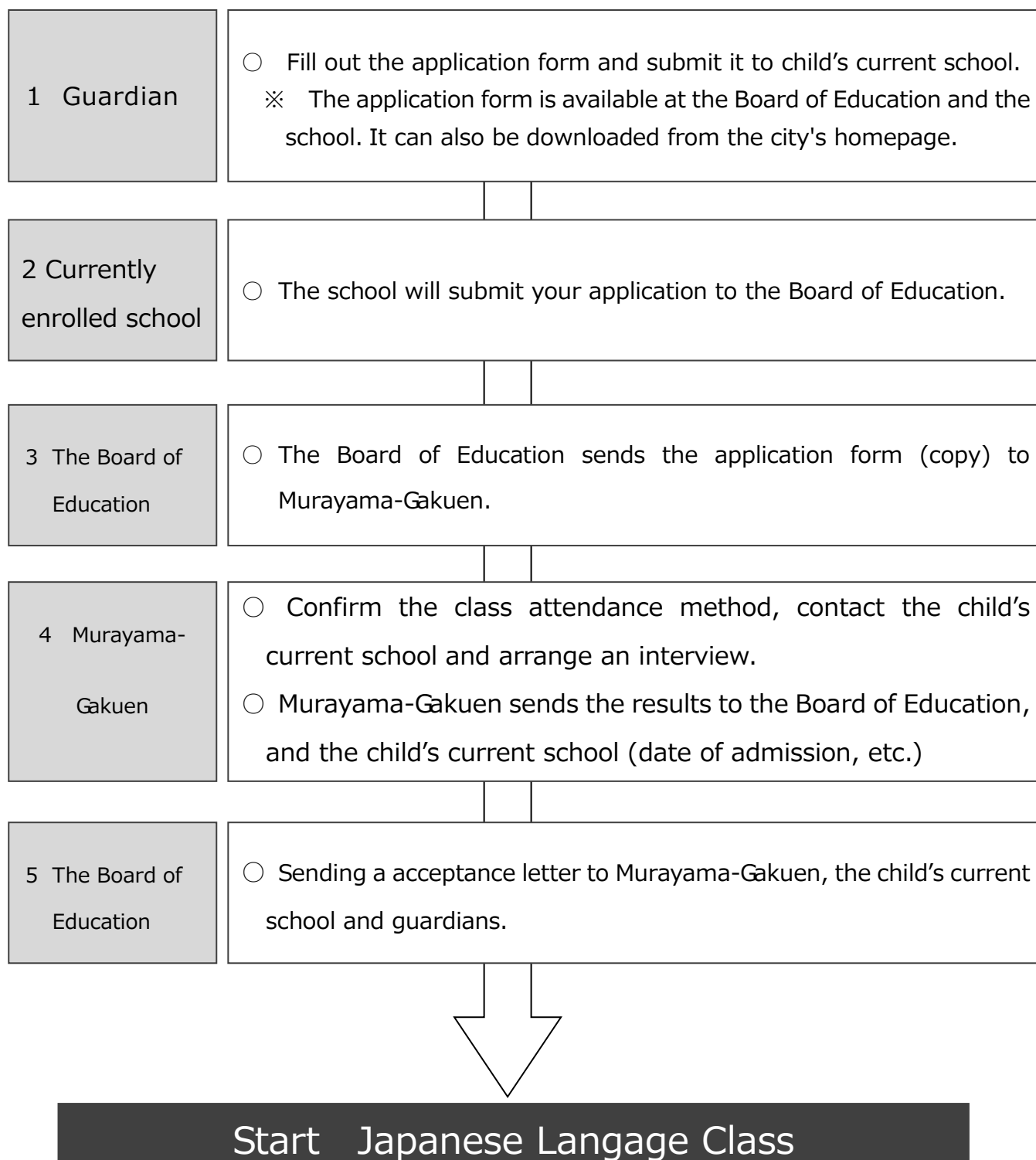


Class



6 Process for Admission

The process to apply for Japanese Language Class is as follows.



※ The Japanese class enrollment period is two years from the day you start the class.

Attachments

- 1 Admission application form
- 2 Acceptance letter
- 3 The number of enrolled children in Japanese classes by nationality
- 4 Guidelines for establishing Japanese classes for public elementary and junior high schools (Tokyo Metropolitan Board of Education)

令和 年 月 日

Date _____

武蔵村山市教育委員会 殿

To the Musashimurayama Board of Education

保護者 氏名 ㊟

Name of Parent

住所

Address

電話

Phone

日本語学級への入級について (申請)

Application for Japanese Class Enrollment

このことについて、下記のとおり入級の申請をいたします。

I hereby apply for the following child to be enrolled in Japanese class.

記

1 保護者記入欄 (Please fill in the form below.)

児童氏名 Name of Child	
日本名 Japanese Name of Child	
国籍 Nationality	(言語 :) First Language
生年月日 Date of Birth	
在籍校 School to Attend Regularly	武蔵村山市立 学校 年 組 Musashimurayama School / Grade / Class No.
入級開始希望日 Desired Date of Enrollment	年 月 日 () Date _____

2 学校記入欄

入級の目的等	
上記のとおり日本語学級への入級を副申します。	
武蔵村山市 学校長 ㊟	

令和 年 月 日

武藏村山市教育委員会 敬啓

监护人 姓名

⑩

住址

电话

关于日本語学級の入学（申請）

如下所述，申請入学。

記

1 监护人填写栏

学 生 姓 名	
日 本 名	
国 籍	(语言：)
出 生 年 月	
所 在 校	武藏村山市立 学校 年 班
希望入学开始日	年 月 日 ()

2 学校記入欄

入級の目的等	
上記のとおり日本語学級への入級を副申します。 武藏村山市 学校長 印	

武 教 発 第 号
令和 年 月 日

市立 小学校長
様

武蔵村山市教育委員会

日本語学級入級決定通知書

このことについて、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

- 1 児 童 氏 名 性別
(日 本 名) ()
- 2 生 年 月 日 平成 年 月 日 (歳)
- 3 保 護 者 氏 名
- 4 住 所 〒
- 5 所属学校・学年 武蔵村山市立 小学校 第 学年
- 6 入級開始年月日 令和 年 月 日

The number of enrolled children in Japanese classes by nationality

◎Murayama Gakuen(elementary school)

Year	Number of classes	Number of children	Breakdown of country of origin (nationality)								Remarks
			America	China	Korea	Philippines	Brazil	Thailand	Peru	Others	
2016	2	25		10		7	2			6	
2017	2	27		12		6	1			8	
2018	2	24		11	1	1				11	
2019	2	26	3	9			2			12	
2020	2	24	6	10		1				7	
2021	2	26	7	10						9	
2022	2	21	1	10		1				9	

* Country of origin (nationality) "Others" includes Taiwan, Bangladesh, Nepal, dual citizenship, etc.

◎Murayama Gakuen (junior high school)

Year	Number of classes	Number of children	Breakdown of country of origin (nationality)								Remarks
			America	China	Korea	Philippines	Brazil	Thailand	Peru	Others	
2017	1	13		5		5	2			1	April 1, 2016 Reopening class (Abolished from 2005 to 2015)
2018	1	12		2		9				1	
2019	1	12		1		7				4	
2020	1	9		2	1	2				4	
2021	1	8		4		1				3	Abolished on March 31, 2021

* Country of origin (nationality) "Others" includes Taiwan, Bangladesh, Nepal, dual citizenship, etc.

公立小学校・中学校・義務教育学校日本語学級設置要綱
Guidelines for establishing Japanese classes for public elementary
and junior high schools (Tokyo Metropolitan Board of Education)

平成元年 3 月 16 日
平成 5 年 3 月 29 日一部改正
平成 12 年 3 月 6 日一部改正
平成 24 年 2 月 2 日一部改正
平成 28 年 3 月 14 日一部改正

(目的)

第 1 条 この要綱は、帰国児童・生徒（海外帰国児童・生徒及び中国引揚児童・生徒）及び在日外国人児童・生徒等で公立小学校、中学校及び義務教育学校（以下「小・中学校等」という。）に就学している者のうち、日本語能力が不十分な児童・生徒（以下「児童・生徒」という。）に対し、実態に応じ、日本語の習得を目的とする授業を行うことにより、通常の教科についての学習理解及び生活習慣の習得を容易にし、教育効果の向上を図るため、東京都教育委員会（以下「都教育委員会」という。）が定める基準により区市町村教育委員会が小・中学校等に設置する日本語学級について、必要な事項を定めることを目的とする。

(日本語学級の認証)

第 2 条 都教育委員会は、区市町村教育委員会が設置（都教育委員会の認証が必要な設置をいう。以下同じ。）しようとする小・中学校等の日本語学級が、次の各号の一に該当する場合は、この要綱で定める 1 学級の児童・生徒数の基準等に基づき、区市町村教育委員会が行う日本語学級の設置について認証する。

- 一 新たに設置しようとする日本語学級又は前年度に引き続き設置しようとする日本語学級に、児童・生徒が 10 名以上通級（中学校夜間学級（学校教育法施行令第 25 条に基づき二部授業を行うことを届け出て設置された学級のことをいう。以下同じ。））に設置しようとする場合にあっては在籍）する場合
- 二 前年度に引き続き設置しようとする日本語学級で、編制基準日現在、新たに設置された日から 3 年を経過していない場合

2 前項各号の一に該当しない日本語学級で、区市町村教育委員会が前年度に引き続き設置することを特に必要とする場合、都教育委員会は児童・生徒の状況その他の事情を考慮して当該日本語学級の設置を認証することができる。

(編制基準)

第 3 条 日本語学級は、小・中学校等ごと（義務教育学校については、前期課程・後期課程ごと）に 1 学級の児童・生徒数それぞれ 20 人を基準として編制する。

(編制基準日等)

第 4 条 日本語学級は、毎年度 4 月 1 日現在の児童・生徒数に基づき学級を編制することとし、年度の途中において新たに設置すること及び学級編制を変更することはできない。

ただし、4 月 2 日以降 4 月末日までの間に、転編入により児童・生徒の増加が確実に見込まれる場合（名簿等により、確実に把握ができるもの）は、4 月 1 日現在の児童・生徒数に含むものとする。

(申請)

第 5 条 区市町村教育委員会が新たに日本語学級を設置しようとする場合、区市町村教育委員会は、都教育委員会教育長が別に定める日までに、日本語学級設置申請書（様式 1：新設用）に児童・生徒名簿（様式 3）を添えて都教育委員会に申請を行い、その設置についての認証を受けなければならない。

2 区市町村教育委員会が前年度に引き続き日本語学級を設置しようとする場合、区市町村教育委員会は、

あらかじめ、日本語学級設置申請書（様式2：継続用）に児童・生徒名簿（様式3）を添えて都教育委員会に申請を行い、その設置についての認証を受けなければならない。

ただし、第2条第2項の規定により都教育委員会の認証を受けようとする場合は、現況等報告書（様式4）及び通級等状況調査票（様式5）を添付しなければならない。

（在籍等）

第6条 児童・生徒は、公立小・中学校等の通常学級に在籍するものとし、個々の日本語能力に応じて児童・生徒が在籍する学校の校長（以下「在籍校長」という。）が必要と認める教科について、日本語学級へ通級して指導を受ける。

2 前項の規定により児童・生徒が通級する期間は、特別の事情がある場合を除き、小・中学校等いずれも通級を開始した日から2年間を限度とする。

（他の小・中学校等に設置する日本語学級への通級）

第7条 在籍校長は、児童・生徒を他の小・中学校等に設置する日本語学級に通級させる場合には、第6条第1項及び必要な事項について、当該日本語学級設置校の校長（以下「設置校長」という。）と協議をする。

2 在籍校長は、児童・生徒を日本語学級に通級させるときは、その保護者に対し、指導を行う日時、学校名等を通知する。

3 設置校長は、通級による指導を受ける児童・生徒に異動が生じた場合は、速やかに区市町村教育委員会に報告する。

4 前条及び本条の規定は、中学校夜間学級に設置する日本語学級については適用しない。

（中学校夜間学級）

第8条 中学校夜間学級に日本語学級を設置した場合においては、当該夜間学級に就学している者のうち、日本語能力が不十分な生徒（以下「夜間学級生徒」という。）は、個々の日本語能力に応じて当該校長の判断により日本語学級に在籍し、指導を受ける。

2 前項の規定により夜間学級生徒が中学校夜間学級に設置する日本語学級に在籍する期間は、特別の事情がある場合を除き、当該日本語学級に在籍した日から1年間を限度とする。

3 校長は、日本語学級に在籍する夜間学級生徒に異動が生じた場合は、速やかに区市町村教育委員会に報告する。

附則

1 この要綱は、平成元年4月1日より施行する。

2 この要綱の施行以前に東京都教育委員会が認可している日本語学級についても、平成元年4月1日以降は、この要綱を適用する。

附則

1 この要綱は、平成5年4月1日から施行する。

附則

1 この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

2 施行日前に改正前の日本語学級認可要綱に基づき学級認可された日本語学級は、改正後の日本語学級設置要綱の規定により都教育委員会の同意を得た学級とみなす。

附則

1 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附則

1 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

日本語学級のしおり

The Guide to JAPANESE LANGUAGE CLASS

令和4年6月

June 2022

Issued by: Musashimurayama City, Board of Education
〒208-8501 1-1-1 Honmachi, Musashimurayama-shi, Tokyo
(TEL) 042 (565) 1111